

## 第16回全国スポーツ少年団バレーボール和歌山県女子決勝大会 開催要項

- 1 趣 旨 日本スポーツ少年団の理念に基づき、本大会を通じて平素の成果を競い合うとともに、親善・友好の輪を広げることを目的とする。
- 2 主 催 公益財団法人日本体育協会 日本スポーツ少年団  
和歌山県スポーツ少年団
- 3 後 援 和歌山県バレーボール協会
- 4 主 管 和歌山県スポーツ少年団バレーボール専門部会
- 5 期 日 平成30年12月2日(日)
- 6 会 場 海南市拜待体育館・大東小学校
- 7 競技日程 受付8時00分・開会式8時30分・閉会式17時00分(予定)
- 8 競技規定 平成30年度(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則による。  
ただし、別に定める小学生バレーボール・フリーポジション制を用い、さらに21点のラリーポイント制を採用する。(3セット目は15点)  
また、コートのはさは8m×16m、ネットの高さは2mとする。
- 9 使用球 (公財)日本バレーボール協会が公認する人工皮革軽量4号検定球を使用する。「ミカサボール(MVA500)」
- 10 競技方法 平成30年6月30日・7月1日に行われた和歌山県<sup>♫</sup>少県大会女子の部においてベスト20に入った20チームによるトーナメント。  
但し10月25日現時点で1チーム棄権の為19チームによるトーナメント。  
(組合せは当日抽選とする。ただし、シードあり。)
- 11 参加規程
  - (1) 平成30年6月30日・7月1日に行われた和歌山県<sup>♫</sup>少県大会女子の部においてベスト20に入った20チーム。しかし1チーム棄権の為19チーム
  - (2) 平成30年6月30日・7月1日に行われた和歌山県<sup>♫</sup>少県大会女子の部においてエントリーしたメンバーであること。
  - (3) 1チーム選手12名以内、監督・コーチ・マネージャー各1名とする。
- 12 審判員 チーム帯同審判とし、相互審判とする。  
(審判員は2種類の笛を用意すること)
- 13 その他
  - (1) 監督・コーチ・マネージャーは、左胸に印章(ワッペン)を必ずつけること。
  - (2) スポ少ワッペンは左腕。
  - (3) 大会期間中の事故による傷害・傷病について、主催者は応急処置のみ行う。
  - (4) 参加者は健康保険証を必ず持参すること。
  - (5) 各チームにおいて貴重品の管理を十分に行うこと。

万が一、大会不参加の場合やご質問は競技委員長亀岡まで連絡ください。